

新花巻図書館建設候補地選定 検討資料

令和4年4月28日
生涯学習部新花巻図書館計画室

「新花巻図書館整備基本構想 3 新花巻図書館の整備方針（3）建設場所に関する方針」より

(1)図書館としての利便性の確保

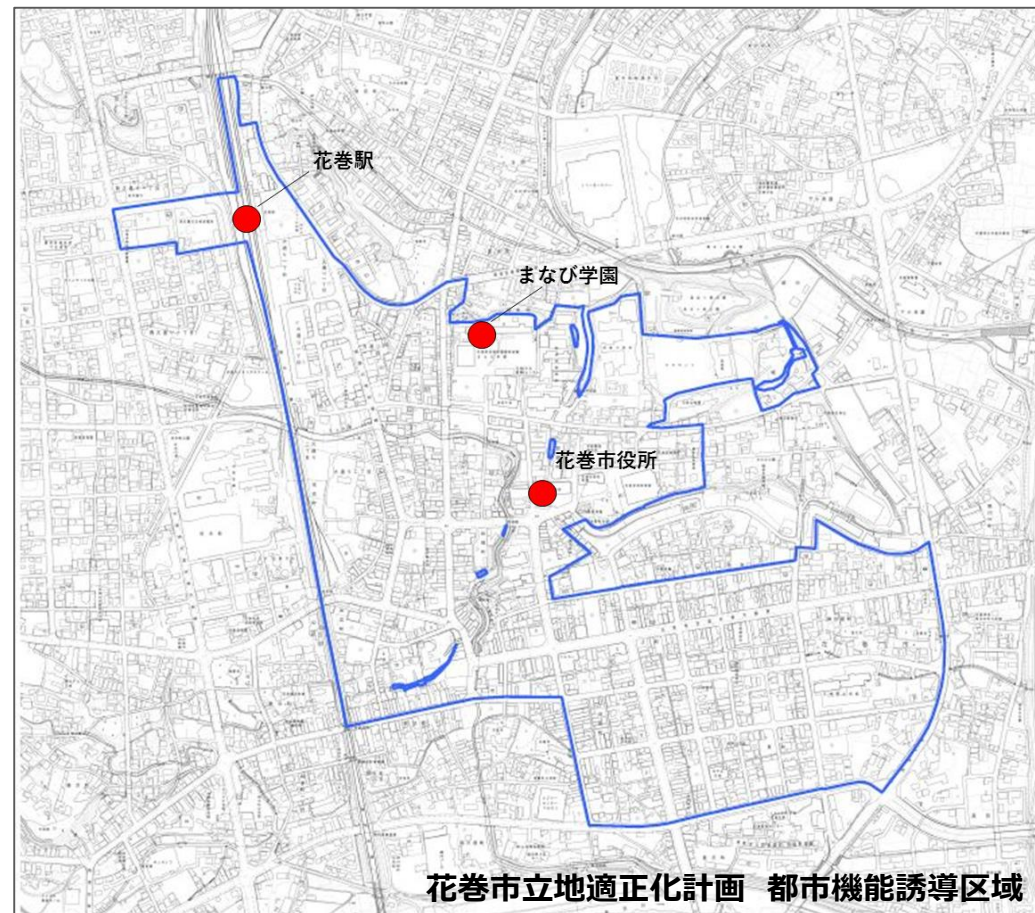
図書館は、市民をはじめとする利用者にとって利用しやすい場所にあるべき。

- 交通アクセスが良くわかりやすい場所
- 市全域から行きやすい場所
- 十分な駐車場が確保できる場所

(2)市街地再生に資する施設

図書館は、市街地再生に資する施設としてまちづくりや都市計画とも整合したものと必要がある。

- 「都市機能誘導区域」内に整備
- 近接施設との連携や他施設との複合化など民間との連携も含めて検討



候補地を数か所選定した上で基本計画において場所を定めることとする。

(1)新花巻図書館整備特別委員会

- 特別委員会を8回、小委員会を13回開催。
- 市内4か所で意見交換会と参加者アンケートを実施。
- 検討結果を市への提言としてまとめる。

(2)提言内容

①建設場所について

新花巻図書館整備基本構想の建設場所に関する方針に基づき、都市機能誘導区域内へ整備することとし、市が提案する花巻駅周辺及びまなび学園周辺のいずれかとされたいこと。
なお、決定に当たってはその経過及び理由を明確にし、市民の理解が得られるように努めること。

②建設用地について

建設用地は市有地とすること。
借地に建設することにより、将来にわたる財務負担と、土地利用上における権利関係の不安要素は避けるべきであること。

③複合施設について

図書館単独での整備を基本とすること。
新花巻図書館整備基本構想に盛り込まれた市民のくつろぎと交流スペースとして、飲食コーナーは図書館に必要な機能の一つとして位置づけ、整備を検討されたいこと。

II 検討にあたる前提条件の整理 1.基本構想整備方針に基づく比較項目

建設候補地を選定するにあたり、新花巻図書館整備基本構想で示す建設場所に関する方針をもとに、以下のように比較項目を整理する。

(1)図書館としての利便性の確保

図書館は、市民をはじめとする利用者にとって利用しやすい場所にあるべき。

①基本構想に示す事項

- A) 交通アクセスが良くわかりやすい場所
- B) 市全域から行きやすい場所
- C) 十分な駐車場が確保できる場所



②比較項目案

- A) バス・鉄道の交通結節点の駅からの距離（徒歩）
- B) 最寄りのバス停や周辺道路環境
- C) 駐車場の現状及び整備計画

(2)市街地再生に資する施設

図書館は、市街地再生に資する施設としてまちづくりや都市計画とも整合したものとする必要がある。

①基本構想に示す事項

- D) 「都市機能誘導区域」内に整備
- E) 近接施設との連携や他施設との複合など民間との連携も含めて検討



②比較項目案

- D) 現在検討している候補地はすべて区域内
- E) 近接施設の状況

II 検討にあたる前提条件の整理 2. 駐車場台数の検討

(1) 駐車台数算出方法

① 国の指針等を活用

経済産業省「大規模小売店舗を設置するものが配慮すべき事項に関する指針」計算方法及び大規模開発地区関連交通計画マニュアルにより算出

※宮城県多賀城市等でも同指針を参考に駐車場台数を算出している。

◇算出式

$$\begin{aligned} \text{必要台数} &= \text{小売店舗へのピーク 1 時間あたりの自動車来台数} \times \text{平均駐車時間係数} \\ &= \text{一日来客数 (A : 店舗面積あたり日来客数原単位 (人/千㎡) \times 店舗面積 (千㎡))} \\ &\quad \times \text{B : ピーク率 (\%)} \\ &\quad \times \text{C : 自動車分担率 (\%)} \\ &\quad \div \text{D : 平均乗車人数 (人/台)} \\ &\quad \times \text{E : 平均駐車時間係数} \end{aligned}$$

② 新花巻図書館 駐車台数 (想定)

株式会社コスモブレイン提供「指針計算フォームー必要駐車台数の算出」

http://www.cosmo-brain.com/contents/product/sub/store_guide/calc1.html

【算出条件】

- 図書館面積：4,500㎡
- 地区：J R用地 商業地域
まなび学園 その他地域
- 人口：93,682人 (R 3.9.30)
- 駅からの距離
まなび学園890m
J R用地10m
- ピーク率
指針に定める標準値14.4%

項目	入力値
店舗面積	4.5 千㎡
地区	商業地区
人口	93682 人
駅からの距離	30 m
ピーク率	14.4 %

計算開始

	項目	計算結果	端数処理
A	店舗面積当り日来客数原単位	965 人/千㎡	小数第 1 位を四捨五入
B	ピーク率	14.4 %	
C	自動車分担率	43 %	小数第 2 位を四捨五入
D	平均乗車人員	2 人/台	小数第 2 位を四捨五入
E	平均駐車時間係数	0.91	小数第 3 位を四捨五入

※必要駐車台数 = 店舗面積 × A × B × C × D × E

必要駐車台数 122.34385800000001 台 ≒ 123 台 小数第 1 位を切り上げ

算出値：J R用地123台

項目	入力値
店舗面積	4.5 千㎡
地区	その他地区
人口	93682 人
駅からの距離	890 m
ピーク率	14.4 %

計算開始

	項目	計算結果	端数処理
A	店舗面積当り日来客数原単位	965 人/千㎡	小数第 1 位を四捨五入
B	ピーク率	14.4 %	
C	自動車分担率	80 %	小数第 2 位を四捨五入
D	平均乗車人員	2 人/台	小数第 2 位を四捨五入
E	平均駐車時間係数	0.91	小数第 3 位を四捨五入

※必要駐車台数 = 店舗面積 × A × B × C × D × E

必要駐車台数 227.61648000000005 台 ≒ 228 台 小数第 1 位を切り上げ

算出値：まなび学園228台

II 検討にあたる前提条件の整理 2. 駐車場台数の検討

②類似図書館の台数を参考

東北地方において、最寄り駅から徒歩15分圏内の主な類似図書館駐車場における駐車場台数は以下のとおり。

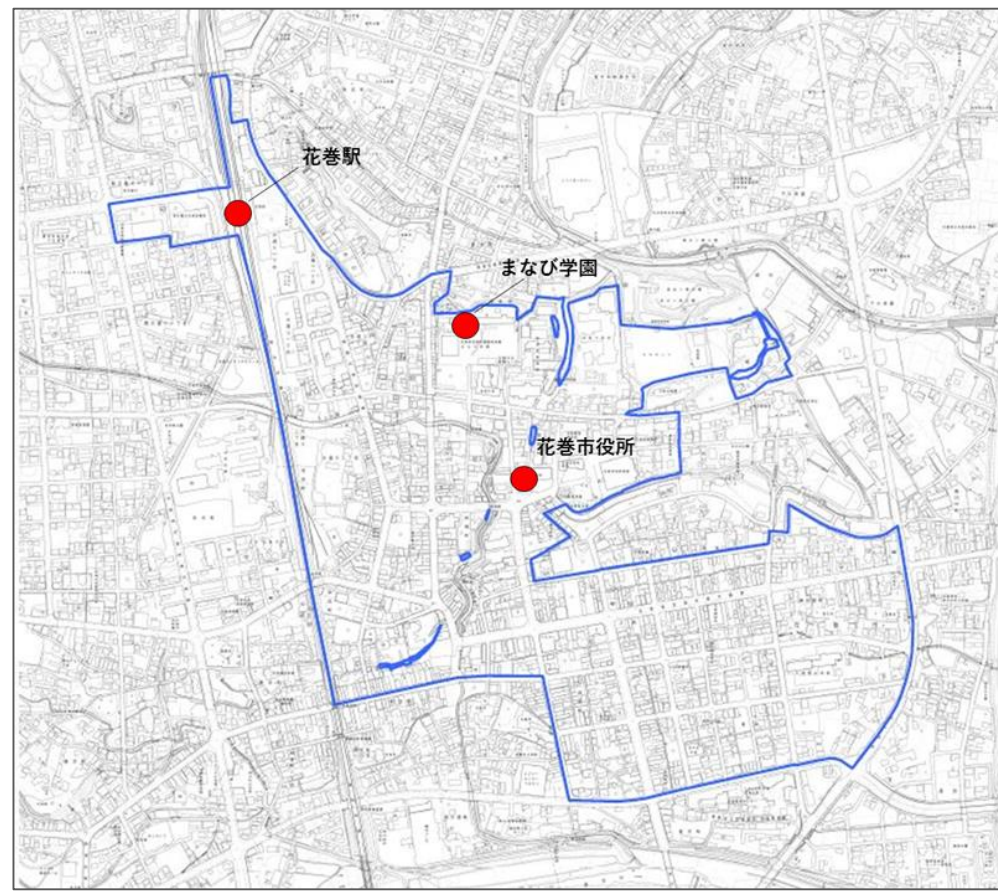
県	市町村	図書館	人口	最寄駅	駅からの距離(m)	駐車場1(台)	駐車場2(台)	駐車場備考	複合している施設	その他備考
青森県	弘前市	弘前市立弘前図書館	165,956	中央弘前	1,100	100		観光館地下駐車場(最初の1時間無料、その後30分毎に100円)	市立郷土文学館(併設分離)(全館を同じ指定管理者が運営)	
宮城県	大崎市	大崎市図書館	126,264	古川	450	103	20		カフェ	
岩手県	一関市	一関市立一関図書館	110,679	一ノ関	500	120	74		カフェ	
山形県	酒田市	酒田市立図書館	98,182	酒田	61	262		立体駐車場	観光案内所・広場・公営駐車場	酒田駅交流拠点施設ミライニ内図書館は5/5オープン
宮城県	名取市	名取市立図書館	79,439	名取	57	45	26	立体駐車場45台、平面(舗装なし)26台、市役所駐車場・市民体育館駐車場も利用可	商業施設・カフェ・公民館	公民館と複合
宮城県	多賀城市	多賀城市立図書館	61,890	多賀城	12	351		立体駐車場	物販・カフェ・コンビニ・レストラン	鳥屋書店、スタバ
福島県	白河市	白河市立図書館	58,318	白河	1,000	136			カフェ	
福島県	南相馬市	南相馬市立中央図書館	57,675	原ノ町	160	83	30	周辺駐車場約30台、来年度以降50台程度に拡張予定	カフェ	
山形県	東根市	東根市図書館(まなびあテラス)	47,777	さくらんぼ東根	750	150			美術館・市民ギャラリー・市民活動支援センター・カフェ	東根市文化交流施設まなびあテラス内
秋田県	湯沢市	湯沢市立湯沢図書館	42,120	湯沢	1,200	12		役所駐車場使用可		駅周辺複合施設(R2基本構想策定)に図書館が入る予定
福島県	相馬市	相馬市図書館	34,223	相馬	74	29	54	北側無料駐車場29台、駅ビル南側駐車場54台 ※図書館ご利用の方は、無料	振興公社でテナントを募集	振興公社駅ビル内、相馬駅隣接
岩手県	大船渡	大船渡市立図書館	33,948	盛	1,300	241	236	敷地内駐車場241台、西側鉄塔脇駐車場100台、市有地36台、保険介護センター駐車場100台	文化会館	リアスホール
宮城県	亘理町	亘理町立図書館	33,304	亘理	100	89		うち35台は職員等で利用	町立郷土資料館(どちらも町で運営?)	駅直結、悠里館内、郷土資料館と複合
岩手県	久慈市	久慈市立図書館	32,994	久慈	190	44			観光案内所	YOMUNOSU内
岩手県	紫波町	紫波町図書館	32,941	紫波	300	86	290	オガールプラザ(無料)86台、パークアンドライド(90分無料)290台	物販・コンビニ・飲食店・スポーツ施設・宿泊施設・病院・子育て支援・塾・役場	オガールプラザ内
山形県	村山市	村山市立図書館	22,513	村山	400	150		飯葉プラザ駐車場150台	貸館・広場・子育て支援施設・コワーキングスペース・カフェ	飯葉プラザ内
岩手県	陸前高田市	陸前高田市立図書館	18,281	陸前高田	400	110	360	無料駐車場110台、隣接の市営駐車場360台(無料)	物販・飲食店・介護施設・法律事務所・理美容店・音楽教室	
岩手県	一戸町	一戸町立図書館	11,401	一戸	1,000	158			コミュニティセンター(全館を同じ指定管理者が運営)	コミュニティセンター
岩手県	大槌町	大槌町立図書館(おしゅっち)	11,065	大槌	450	76			観光案内所・貸館(全館を同じ指定管理者が運営)	大槌町文化交流センター内

Ⅲ 建設候補地の検討

(1)建設候補地

新花巻図書館の建設候補地については、これまで**都市機能誘導区域**において次のとおり検討し候補地として検討してきました。

候補地概要		想定される規模
1.まなび学園周辺	ア) 花巻営林署跡地 A	施設概要：2階建 建築面積：2,268㎡ (42m×54m) 延床面積：4,536㎡ 花巻駅から約720m 徒歩11分
	イ) 花巻営林署跡地 B	施設概要：2階建 建築面積：2,268㎡ (54m×42m) 延床面積：4,536㎡ 花巻駅から約720m 徒歩11分
	ウ) まなび学園前	施設概要：2階建 建築面積：2,340㎡ (30m×78m) 延床面積：4,500㎡ 花巻駅から約770m 徒歩11.5分
	エ) まなび学園体育館	施設概要：2階建 建築面積：2,250㎡ (30m×75m) 延床面積：4,500㎡ 花巻駅から約740m 徒歩11分
	オ) 総合花巻病院跡地	施設概要：2階建 建築面積：2,268㎡ (42m×54m) 延床面積：4,536㎡ 花巻駅から約890m 徒歩13.5分
2. 花巻駅周辺	カ) JR用地スポーツ用品店敷地	施設概要：2階建 建築面積：2,262㎡ (31m×66m + 18m×12m) 延床面積：4,524㎡ 花巻駅から約30m
	キ) 花巻駅南駐車場 なはんプラザ東側	施設概要：一部3階建 建築面積：1,836㎡ (36m×51m) 延床面積：4,500㎡ 花巻駅から約40m



(1)比較項目

①図書館としての利便性の確保

A) JR花巻駅からの距離

約720m、約11分（徒歩4km/1時間）

B) 最寄りバス停や周辺道路環境

ア) バス停

市街地循環バス 花城町

左回り10本 最終17:09、右回り10本 最終17:06

イ) 周辺道路環境

市道城内大通り一丁目線、市道上町坂本線

市道吹張花城町線 等

C) 駐車場

病院跡地に273台整備

図書館分200台増

(ただし距離に課題、B案右図：近接に12台確保)

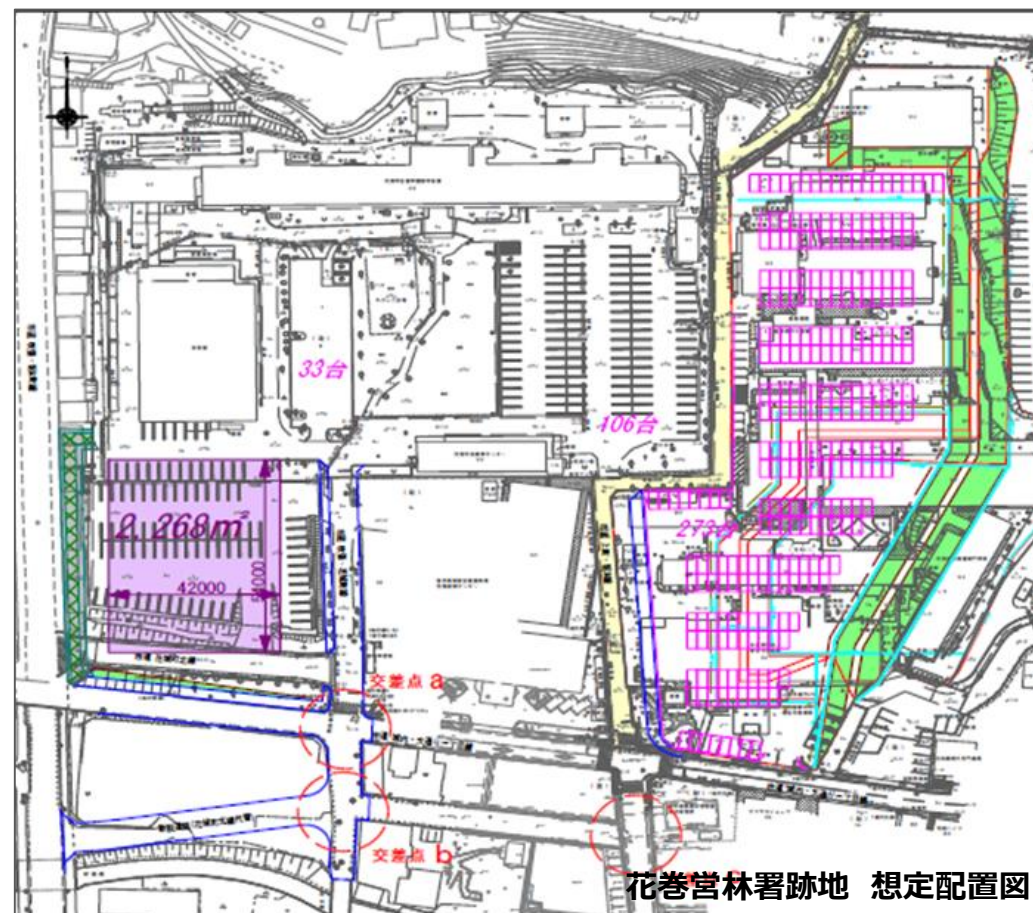
②図書館としての利便性の確保

D) 都市機能誘導区域内

E) 近接施設の利用者数等

まなび学園年間利用者数

R2:57,716人、R1:145,977人、H30:171,434人



(2)その他特記事項

①総合花巻病院解体工事関係

- 解体工事
- 土地売買交渉
- 人工地盤

②周辺道路関係

- 都市計画道路計画
- 市道城内大通り一丁目線の拡幅
住民説明と用地交渉が必要。
- 市道吹張花城町線（並木）拡幅

- 西側南側への擁壁整備が必要。
- 近接駐車場を整備した場合（B案）は
道路の切り替えを想定。

Ⅲ 建設候補地の検討 1.まなび学園周辺 ウ) まなび学園前

(1)比較項目

①図書館としての利便性の確保

- A) JR花巻駅からの距離
約770m、約11.5分（徒歩4km/1時間）
- B) 最寄りバス停や周辺道路環境
 - ア) バス停
市街地循環バス 花城町
左回り10本 最終17:09、右回り10本 最終17:06
 - イ) 周辺道路環境
市道城内大通り一丁目線、市道上町坂本線
市道吹張花城町線 等

- C) 駐車場
病院跡地に273台整備
図書館分162台増
(ただし、今のまなび学園利用者にとって遠くなる)

②図書館としての利便性の確保

- D) 都市機能誘導区域内
- E) 近接施設の利用者数等
まなび学園年間利用者数
R2:57,716人、R1:145,977人、H30:171,434人

(2)その他特記事項

①総合花巻病院解体工事関係

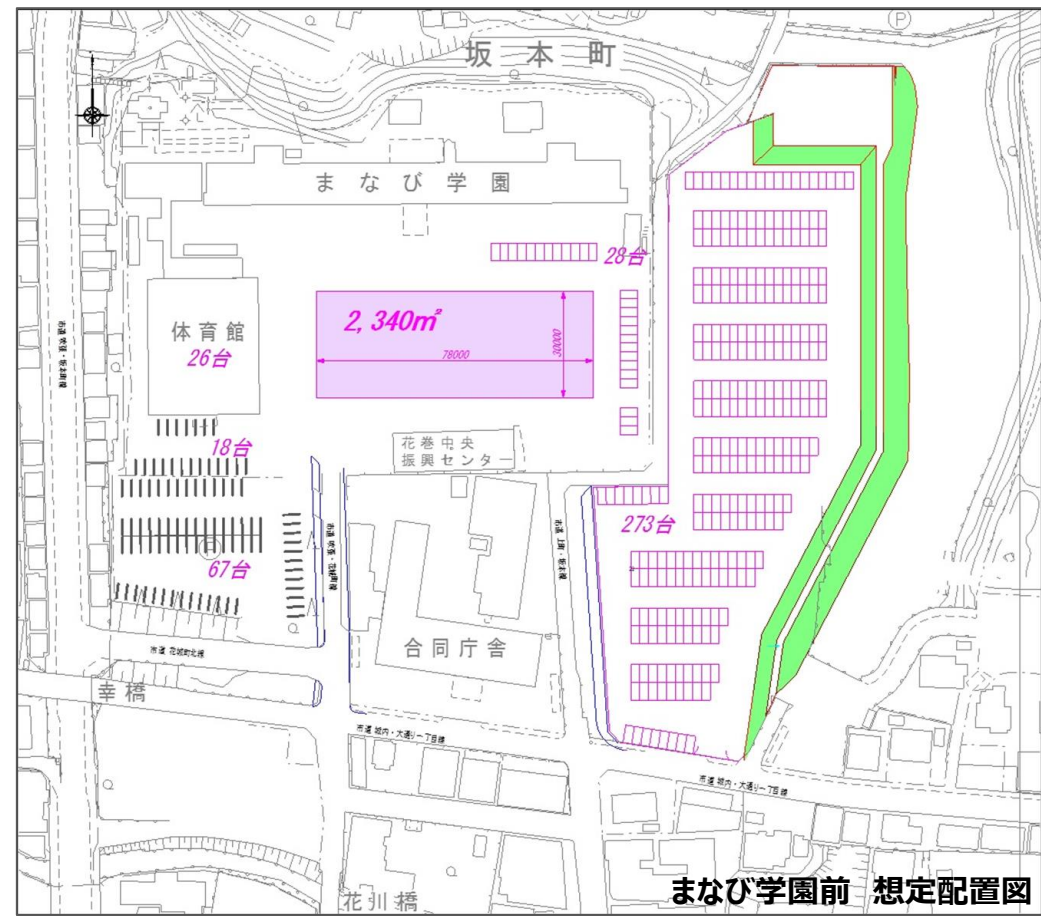
- 解体工事
- 土地売買交渉
- 人工地盤

②周辺道路関係

- 都市計画道路計画
- 市道城内大通り一丁目線の拡幅
住民説明と用地交渉が必要。
- 市道吹張花城町線（並木）拡幅

③まなび学園の土地利用

- まなび学園は今後25年程度で解体。
(長寿命化により80年使用)



まなび学園前 想定配置図

(1)比較項目

①図書館としての利便性の確保

A) JR花巻駅からの距離

約740m、約11分（徒歩4km/1時間）

B) 最寄りバス停や周辺道路環境

ア) バス停

市街地循環バス 花城町

左回り10本 最終17:09、右回り10本 最終17:06

イ) 周辺道路環境

市道城内大通り一丁目線、市道上町坂本線

市道吹張花城町線 等

C) 駐車場

病院跡地に273台整備

図書館分197台増

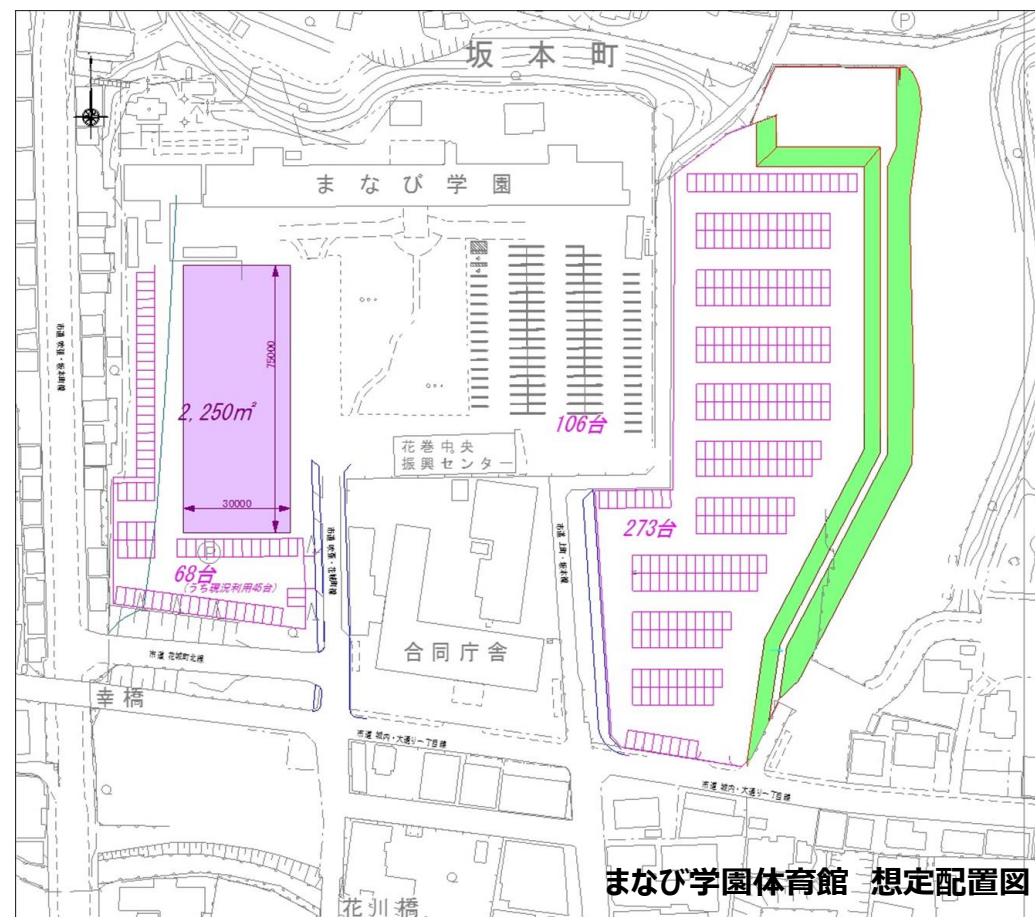
②図書館としての利便性の確保

D) 都市機能誘導区域内

E) 近接施設の利用者数等

まなび学園年間利用者数

R2:57,716人、R1:145,977人、H30:171,434人



まなび学園体育館 想定配置図

(2)その他特記事項

①総合花巻病院解体工事関係

- 解体工事
- 土地売買交渉
- 人工地盤

②周辺道路関係

- 都市計画道路計画
- 市道城内大通り一丁目線の拡幅
住民説明と用地交渉が必要。
- 市道吹張花城町線（並木）拡幅

③まなび学園体育館との関係

- 体育館は利用率が高く解体する場合は、代替施設の建設が必要。
体育館利用者数 R1:919件（2.9件/日）
利用者数19,858人（63.44人/日）
- まなび学園と同様25年程度で解体。

Ⅲ 建設候補地の検討 1.まなび学園周辺 才) 総合花巻病院跡地

(1)比較項目

①図書館としての利便性の確保

A) JR花巻駅からの距離

約770m、約11.5分（徒歩4km/1時間）

B) 最寄りバス停や周辺道路環境

ア) バス停

市街地循環バス 花城町

左回り10本 最終17:09、右回り10本 最終17:06

イ) 周辺道路環境

市道城内大通り一丁目線、市道上町坂本線

市道吹張花城町線 等

C) 駐車場

病院跡地に152台整備

図書館分152台増

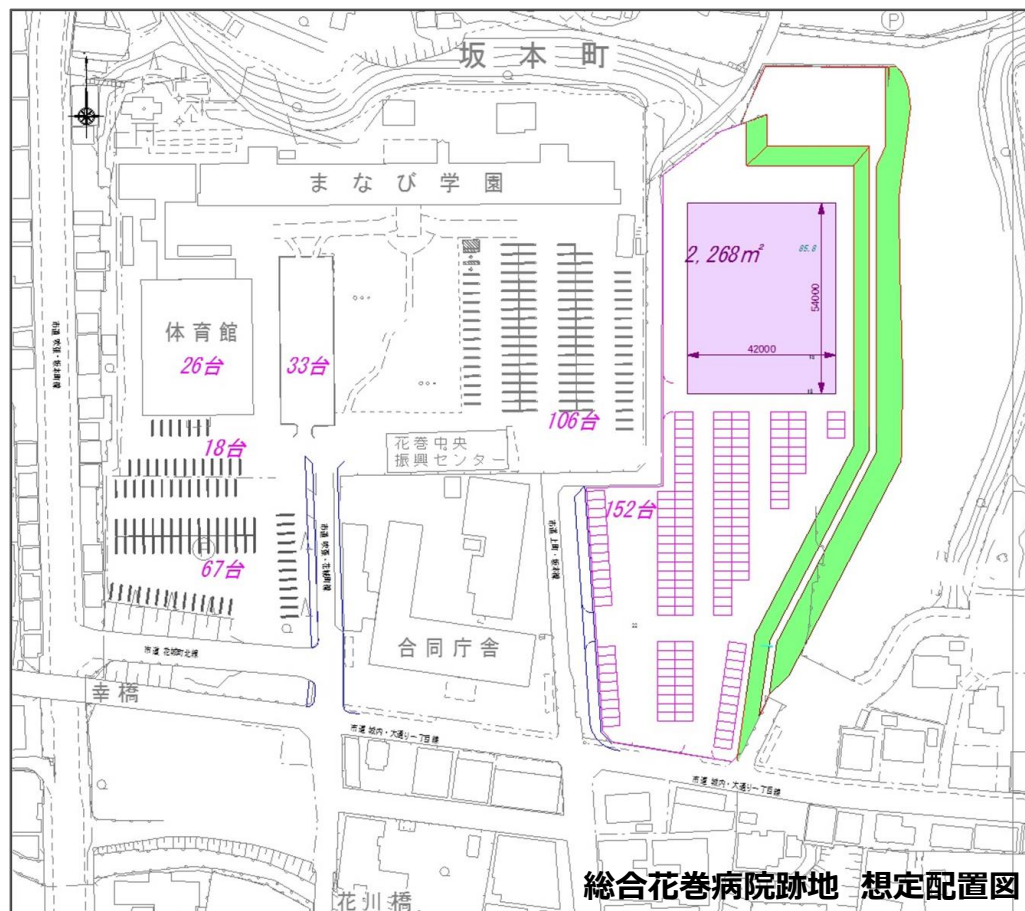
②図書館としての利便性の確保

D) 都市機能誘導区域内

E) 近接施設の利用者数等

まなび学園年間利用者数

R2:57,716人、R1:145,977人、H30:171,434人



総合花巻病院跡地 想定配置図

(2)その他特記事項

①総合花巻病院解体工事関係

- 解体工事
- 土地売買交渉
- 人工地盤

②周辺道路関係

- 都市計画道路計画
- 市道城内大通り一丁目線の拡幅
住民説明と用地交渉が必要。

③埋蔵文化財保護について

- 駐車場跡地は、花巻城跡濁御堀内となっている。
- 保存活用については、濁御堀底面部（下部）の緑地化などを検討。

(1)総合花巻病院の建物・施設の解体、人工地盤に関する状況

工事の概要

A) 工事場所

花巻市花城町4番28号

B) 工事対象面積

18,348.86㎡

C) 工事スケジュール

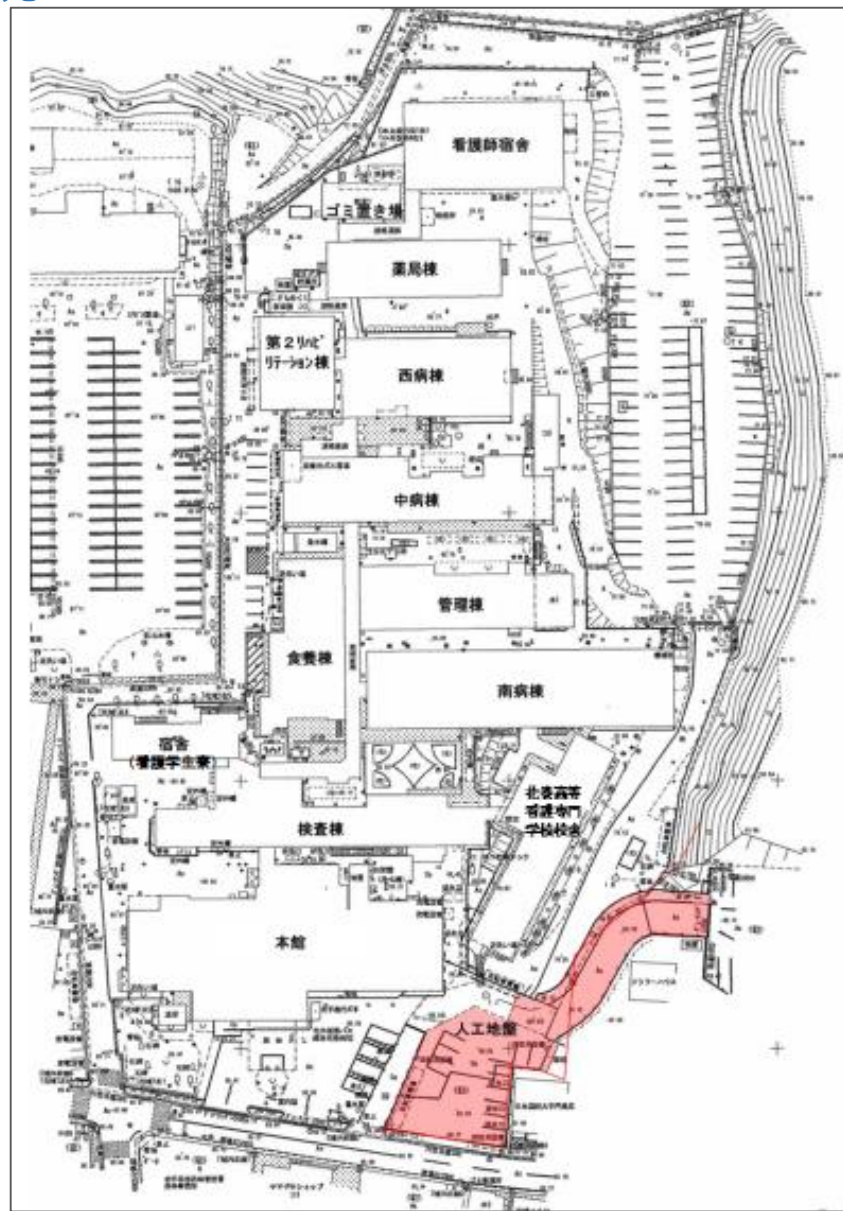
令和3年12月1日～令和5年3月末日

D) 土地の売買

建物・施設解体後、花巻市と公益財団法人総合花巻病院双方が不動産鑑定評価を実施し、当該評価を基準として協議の上、決定。

E) 人工地盤の取扱い

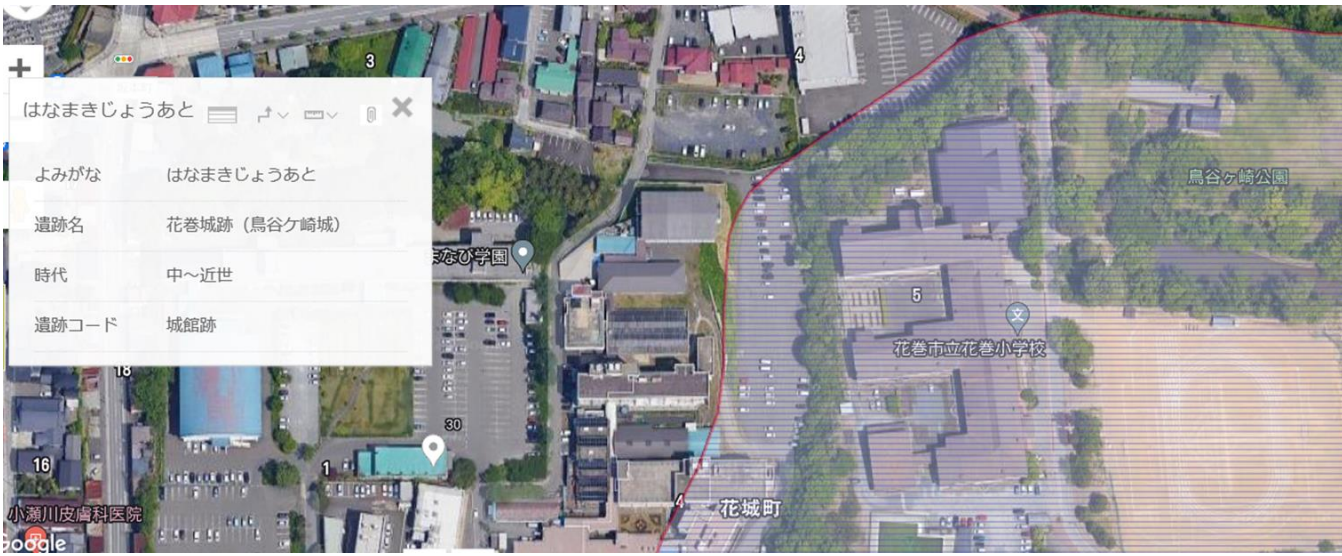
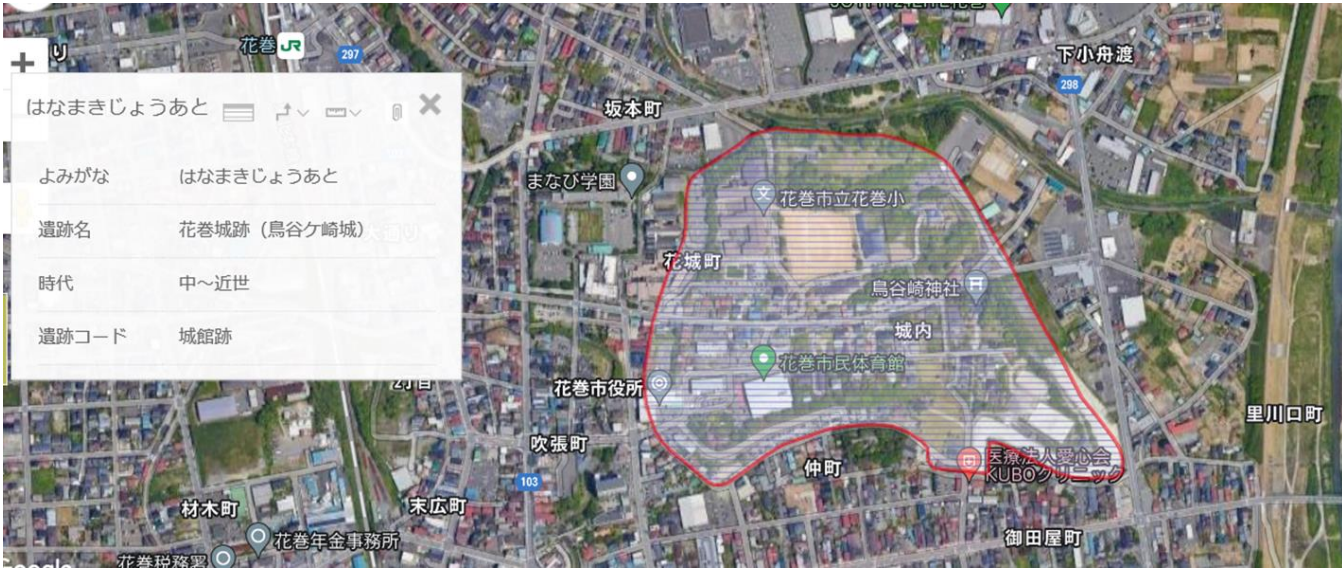
敷地南東部（図面赤印）にある駐車場・車路
現段階では解体せず、3年後を目途に解体の上、市に譲渡。
価格は、双方の不動産鑑定に基づき協議し決定。



令和3年10月25日 花巻市議会議員説明会資料転載

(2)市指定史跡 花巻城跡

- 総合花巻病院駐車場跡は、岩手県遺跡台帳に登録される花巻城跡の範囲で「濁御堀」。
- 花巻市教育委員会は、平成27年より花巻城跡調査保存検討委員会を設置し、調査保存の在り方を検討している。
- 保存活用については、「濁御堀」底面部（下部）の緑地化など可能性。



Ⅲ 建設候補地の検討 1.まなび学園周辺に関すること

(2)『市道城内大通一丁目線』の交通安全対策

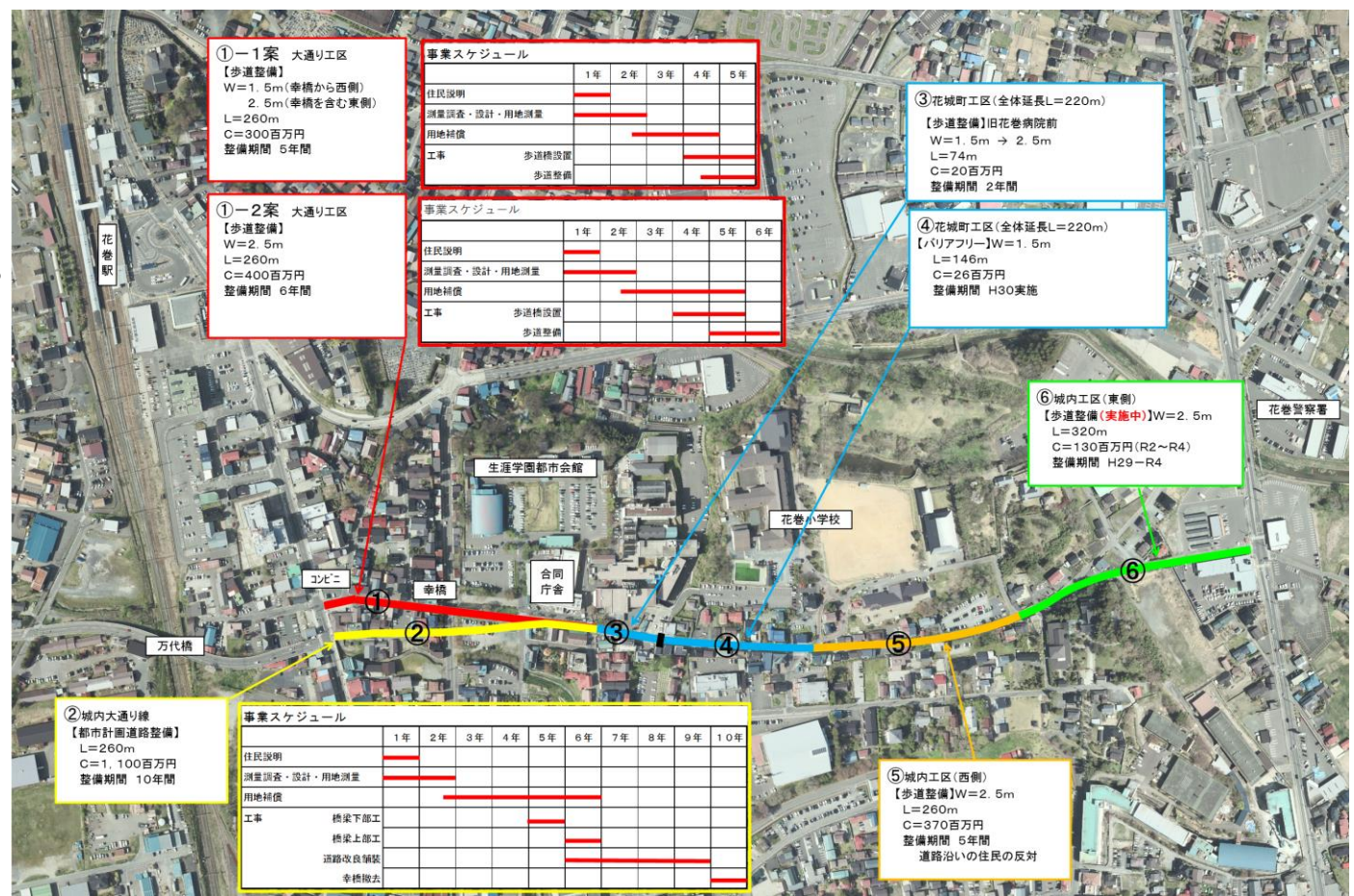
- 市道城内大通一丁目線(赤線)は、通勤・通学を目的とした利用者が多いが、歩道が無く危険であるため、早期に歩行者の安全確保対策が必要になっている。
- なお、市道城内大通一丁目線は都市計画道路(黄線)の計画があり、都市計画道路の整備か、現道への歩道整備かの住民合意が必要である。

① 現道への歩道整備

- 赤線：大通りコンビニエンスストア交差点から幸橋を通り合同庁舎への道路
- 事業期間は、1案では5年、2案では6年が見込まれる。
 - 歩道整備に周辺住民の理解と協力(建物移転3~5件)が必要。

② 都市計画道路の整備

- 黄線：万代橋から合同庁舎への直線道路
- 新しい橋梁建設や交差点改良など大規模な工事となり、事業費も膨大で事業期間も長期になる。
 - 都市計画道路と現城内大通一丁目線に高低差が生じ、道路北側住民の都市計画道路への乗り入れが不便になる。
 - 道路整備に周辺住民の理解と協力(建物移転12件)が必要。
 - 城内工区側(青・橙線)の住民合意が難しく、一体的な整備が困難である。





1階



- ロビー
ゆったりとくつろぎ、語り合えます。
・個人学習スペース
・インターネット閲覧

- 子ども図書室
児童図書の閲覧・貸出
毎週木曜日～土曜日
午前9時～午後5時



- 展示室
展示会に対応できる専用の部屋です。



- 陶芸・工作室
陶芸・彫刻・工芸等に対応できる専用の部屋です。



- 講座室…会議等、多目的に利用できます。
- こどもセンター



2階

- AVルーム(60席)
プロジェクター・映写機等の機器を備え、映像での学習・講演会等に対応しています。



- キッチンルーム
料理講習会・食事等ができる設備を備えた部屋です。

- パソコンルーム
パソコンを20台設置しグループ学習ができる専用の部屋です。



- 美術室…油絵・水彩画等で利用できます。
- 第1・2学習室…講義等で利用できます。
- 第1中ホール…太極拳・ダンス等で利用できます。
- 第1・2和室…茶道・囲碁等で利用できます。
- ライブスタジオ…楽器等の練習に利用できます。
- 女性団体活動交流スペース
市内の登録女性団体が利用可能なスペースです。



3階



- 第2・3中ホール
椅子席で250人程度が収容可能な部屋です。講義の他、太極拳・社交ダンス等に利用できます。



- 第3・4・5・6学習室
講義・学習・グループ活動などに利用いただけます。(30人程度が利用可能)



- 第1会議室
椅子席で50名が利用可能。講義・学習・パソコン学習等で利用できます。

- 団体事務室…市内の活動団体専用事務室です。
- 風の子ひろば

Ⅲ 建設候補地の検討 2.花巻駅周辺 カ) J R用地スポーツ用品店敷地

(1)比較項目

① 図書館としての利便性の確保

A) J R花巻駅からの距離

約30m、約1分（徒歩4km/1時間）

B) 最寄りバス停や周辺道路環境

ア) バス停 平日13路線（上り92便、下り89便）

イ) 周辺道路環境 県道花巻和賀線

C) 駐車場 253台

新規：立体駐車場（2F）を整備 171台

新規：図書館前平面駐車場を整備 22台

既存：なはんプラザ東側市営駐車場 60台

→現状の平面駐車場が181台（①+②）のため72台増。

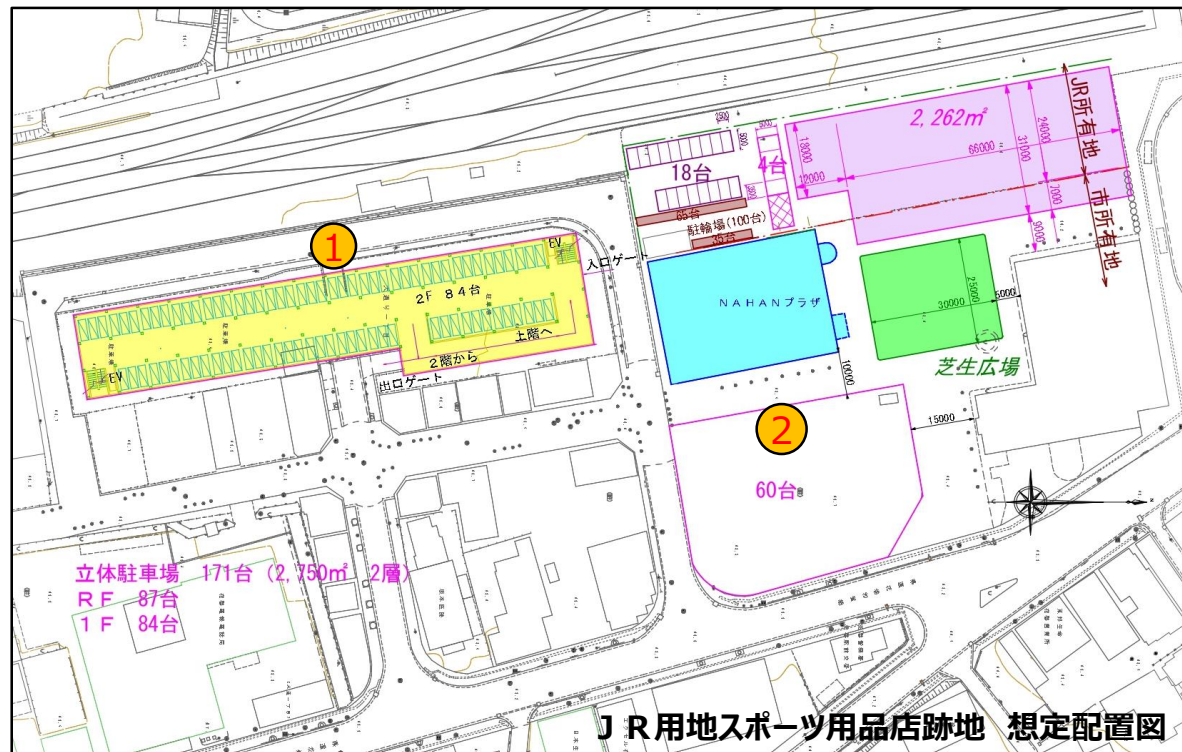
② 図書館としての利便性の確保

D) 都市機能誘導区域内

E) 近接施設の利用者数等

J R花巻駅 乗者人数/1日 R2:3,269人、R3:2,8471人

[東北本線] 上り30便、下り35便、[釜石線] 上り11便、下り10便



J R用地スポーツ用品店跡地 想定配置図

(2)その他特記事項

① 用地関係

- J R用地スポーツ用品店敷地への建設は、当該用地の買収についてJ Rとの協議のうえ合意が必要である。
- スポーツ用品店解体費用の負担を求められる可能性が高い。

② 駐車場

- ①駐車場の立体化が必要となる。
- J R敷地内に高齢者や障がい者向けの平面駐車場を確保することを検討する。
なお、必要となる場合は、①の1階にも高齢者や障がい者向けの駐車場を確保することを検討する。

③ 橋上化・東西自由通路との関係

- 図書館の整備とJ R花巻駅橋上化（東西自由通路）整備は、それぞれ別のものであるが、橋上化（東西自由通路）の整備を行い、西口に駐車場を整備できる場合には、東口の駐車場の必要台数について、西口の駐車場と一体として考えることができる可能性がある。

(1)比較項目

①図書館としての利便性の確保

- A) J R花巻駅からの距離
約30m、約1分（徒歩4km/1時間）
- B) 最寄りバス停や周辺道路環境
 - ア) バス停
平日13路線（上り92便、下り89便）
 - イ) 周辺道路環境
県道花巻和賀線

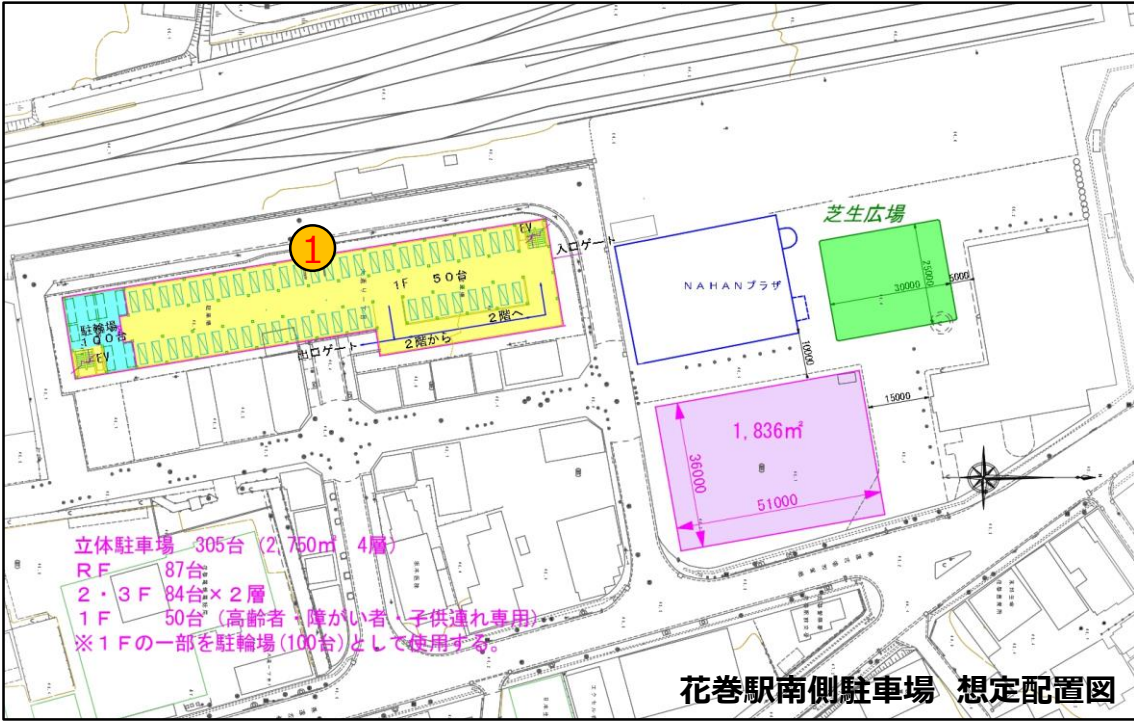
C) 駐車場

立体駐車場 4F（1Fは幅広だと）305台
現況より124台増（現況が181台のため）

②図書館としての利便性の確保

- D) 都市機能誘導区域内
- E) 近接施設の利用者数等

J R花巻駅
乗者人数/1日 R2:3,269人、R3:2,8471人
東北本線 上り30便、下り35便
釜石線 上り11便、下り10便



立体駐車場 305台 (2,750㎡ 4層)
R.F 87台
2・3F 84台×2層
1F 50台 (高齢者、障がい者、子供連れ専用)
※1Fの一部を駐輪場(100台)として使用する。

(2)その他特記事項

①用地関係

- 敷地面積が少なく、3階建ての建物となる。

②駐車場

- ①駐車場の立体化が必要となる。
（近接駐車スペースの設置も困難）
- 駅近接の駐車場がなくなる。
- ホテル利用による駐車場利用者の利便性が損なわれる。

③橋上化・東西自由通路との関係

- 東西自由通路の整備を行う場合、西口に一般駐車場を整備する可能性がある。

1F



COMZホール
 多目的広場と一体化できるフラットなホール。壁面収納スタンドとスタッキングチェアを使い、100人から530人収容可能。コンサート、パーティー、モーターショーや産業物産展、フェールディングスクリーンをT字型に組合せてファッションショー、液晶ビジョンを架ったムービーシアターなど多様なイベントに利用。



喫茶コーナー
 市民の憩いのひととき、また休みのひとときを、よりいっそう楽しく、くつろげる喫茶コーナー。



エントランスホール
 ゆったりとしたソファと対面時計、AVモニターで花巻の観光・催し物案内、外国人ビジターとの交流や情報提供の場として活用。市民ホールとしての機能も兼ね備えた憩いの場。

2F



ホール



和室



25畳と21畳の和室は、本格的な茶室・和室に使用できるように水屋を備え、さらに各種サークルの研修などに利用できる。開口部を高く設計しているため、外国人ビジターへの着物の着付けなど、日本文化の紹介の場としても最適。



調理教室
 調理教室（15人程度）に使用できる。隣の会議室とのスライディングドアを取り外し、会食パーティーなどにも使用。



会議室
 2階南側に備えた会議室は35名収容、各種の会議に使用可能。またスライディングドアにより、会議室を分割し、多人数の会議にも利用できる。

3F



カルチャールーム
 大小のカルチャールームは、各種サークルの会議・教室として使用できる。



プレイスタジオ
 広張りのフロアと更衣室。エアロビクス・ジャズダンス・日本舞踊、合気練習にも使用できる。



子供の国
 絵本やビデオを用意し、子供の遊び場・育児室として一般に開放。



スタジオ・ミキシングルーム
 録音及び音響機器を備えた本格約音楽スタジオ。音楽サークルの練習、録音によるデモテープの作成に使用できる。



ギャラリー
 各種サークルの展示発表の場。展示パネルを収納すると、100インチスクリーンの映画館に化身。廊下に囲まれたコーナーは、絵画などの各種展示場として利用できる。

展示コーナー



ラウンジ・国際交流センター
 新聞や週刊誌、ビデオソフト。各国大使館からとり寄せたパンフレット、英字新聞、雑誌などを用意。一人でも、仲間とも気軽に立ち寄れる。